

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件名 高知空港事務所管制塔庁舎外1棟改修工事

開札年月日 令和7年9月16日（落札決定日 令和7年10月16日）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥39,050,000 -

落札者 須工ときわ株式会社

予定価格 ￥60,577,000 -

積算額 ￥60,577,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥55,070,000 -

調査基準価格 ￥55,547,893 - 調査基準価格の100/110 ￥50,498,085 -

基準評価値 181.587

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点154点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
須工ときわ株式会社	119.5	35,500,000	336.619	○				落札
株式会社宮崎技建	-	辞退	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。  
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和7年10月16日に落札者を決定した。



## 低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件 名：高知空港事務所管制塔庁舎外1棟改修工事

発注機関名：大阪航空局

調査対象業者：須工ときわ株式会社

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	<p>直接工事費について、長年取引実績のある下請業者からの見積価格を元に計上されている。作業員の多くは高知市内在住者であることから、効率的な人員配置が可能であること、また、繁忙期を避けた人員計画を組むことが可能であることから、労務費の削減が可能となっている。</p> <p>また、共通費については、本工事において必要な経費は計上されており、現場近くに事務所や倉庫があることや必要最低限の仮設計画により経費の削減が図られていることを確認した。</p>
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	<p>配置を予定している技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事はないことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。</p>
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<p>配置を予定している技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事はないことから、技術者の配置に問題はないものと思料される。</p>

<p>(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件</p>	<p>調査対象者の事務所は工事現場から約26.4km（1時間以内）の距離に位置しており、緊急時の現場管理等の対応が適切に取られることをヒアリングにより確認した。 また、倉庫が工事現場から20.2kmの距離に位置していることから、資材及び建設機械の運搬にかかる輸送コストを削減できることを確認した。</p>
<p>(5) 手持資材の状況</p>	<p>手持資材はないが、下請業者及びリースにて調達予定であることをヒアリングにより確認した。</p>
<p>(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係</p>	<p>資材購入については、仮設に使用する一部資材は、長年取引実績のある協力業者から購入予定であり、各施工に必要な資材については、長年取引のある下請業者にて調達する予定であることをヒアリングにより確認した。</p>
<p>(7) 手持機械数の状況</p>	<p>資機材等の運搬作業において、手持ちのトラックを使用することを確認した。また、その他の使用機材については、取引実績のあるリース会社より調達する予定であることをヒアリングにより確認した。</p>
<p>(8) 労務者の具体的供給見通し</p>	<p>各工種別に労務者を確保し、適切に配置する予定であることを確認した。</p>
<p>(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者</p>	<p>過去に施工した公共工事を確認したところ、過去5年間（令和2年4月1日以降に完成・引渡しが完了した工事）において、地方公共団体の公共法人6件の施工実績があり、それらの工事成績評定点は70点以上であったことから概ね適切な施工が行われているものと思料される。 また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事がないことをコリンズにより確認した。</p>

(10) 経営内容	調査対象者の経営内容は、直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。	
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>入札価格は、当局積算価格と比して乖離はあるものの、直接工事費については、長年取引実績のある下請業者からの見積価格を元に計上されており、下請け業者においても、特別価格を引き下げたものではなく、問題はないと思料される。</p> <p>また、共通費については、必要な経費は計上されており、現場近くに事務所や倉庫があることや必要最低限の仮設計画により経費の削減が図られている。</p> <p>以上のことから、入札した価格で本工事の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。</p>	
(12) (9)の公共工事の成績状況	過去に施工した公共工事は適切に行われており、工事の品質については問題はないと判断する。	
(13) 経営状況	問題なし。	
(14) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15) その他の必要な事項	無	